

## 2 授業科目の概要

〈 保健医療技術学部 理学療法学科 〉

### (1) 授業科目表

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置				備 考
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	
基礎分野 科学的思考の基盤・人間と生活	人間共生論	1	2							平成18年度から、学部の設置認可の留意事項に対応し、「医療リスクマネジメント」科目を必修科目として新設したため、履修の方法及び卒業の要件を以下のとおり変更した。  「保健医療技術学部理学療法学科を卒業するためには、本学に4年以上在学し、基礎分野科目、専門基礎分野科目、専門分野科目の中から必修を含む125単位以上を修得しなければならない。各分野の履修方法については、別に定める。」
	人間共生社会論	1	2							
	心理学概論	1	2							
	文章作法	1	2							
	生命科学（生命倫理）	1	2							
	人間の歴史	1	2							
	生物学	1	2							
	化学（無機・有機）	1	2							
	物理学	1	2							
	統計学	2	2							
	保健体育学	1	2							
	保健体育実習	1	1							
	医療経済学	1	2							
	人間関係論	1	2							
	人間関係論実習	3	1							
科目 英語	社会貢献実習	1・2・3・4	2							
	英語Ⅰ	1	1							
	英語Ⅱ	1	1							
学部共通選修科目	医学英語	2	1			★				学部共通選修科目の中から必修を含む125単位以上を修得しなければならない。各分野の履修方法については、別に定める。」
	海外異文化理解・研究Ⅰ	2・3・4	4			★				
	海外セメスター語学研修Ⅰ	2・3・4	4			★				
	海外異文化理解・研究Ⅱ	2・3・4	4			★				
	海外セメスター語学研修Ⅱ	2・3・4	4			★				
	海外語学（英語）研修Ⅰ	2・3・4	2			★				
	海外語学（英語）研修Ⅱ	2・3・4	2			★				
	海外語学（該当英語外）研修Ⅰ	2・3・4	2			★				
	海外語学（該当英語外）研修Ⅱ	2・3・4	2			★				
	海外語学（中国語）研修Ⅰ	2・3・4	2			★				
情報 科目	海外語学（中国語）研修Ⅱ	2・3・4	2			★				
	情報科学	1	2							
	情報演習	1	2			★				
専門基礎分野 人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学Ⅰ	1	2							
	解剖学Ⅱ	2	2							
	解剖学実習	2	1							
	生理学Ⅰ	1	2							
	生理学Ⅱ	2	1							
	生理学実習	2	1							
	生化学	1	1							
	運動学	1~2	2							
	人間発達学	2	1							
						1	★	★		
専門基礎分野 疾病と障害の成り立ち及び回復過程の基礎	病理学	2	1							
	リハビリテーション医学	2	1							
	臨床医学内科	2	2							
	臨床医学整形外科	2	2							
	臨床医学精神科	2	2							
	臨床医学小児科	2	1							
	臨床医学神経内科	2	2							
	老年学（脳外、泌尿器）	2	1							
	薬理学	2	1				★			

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備 考
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
専門基礎分野  リハビリテーションの理論  <small>(医療技術論)</small>	保健医療技術概論	1	1			★					平成18年度から、学部の認認可の留意事項に対応し、必修科目に新設した(18)
	リハビリテーション概論	1	1			★					
	医療リスクマネジメント	1	1								
	感染・消毒	2	1								
	病人の心理	2	1								
	栄養学	2	1								
専門分野  理学療法評価学	公衆衛生学	1	1								
	理学療法学概論	1	1			1					
	理学療法学概論演習	1	1			★					
	理学療法管理学	4	1			1					
	理学療法研究法	3	1			★					
	筋機能学	2	1			★					
	身体適応科学	3	1			★					
	機能診断技術学Ⅰ	1	1						1		
	機能診断技術学Ⅱ	2	1						★		
	機能診断技術学実習Ⅰ	2	1						★		
専門分野  理学療法治療学	機能診断技術学実習Ⅱ	2	1						★		
	臨床運動学	3	1				★				
	病態運動学	2	1				★				
	動作分析学	3	1				★				
	動作分析学演習	3	1				★				
	運動学実習	3	1				★				
	運動解剖学	1	1				★				
	運動療法総論	1	1						1		
	運動療法基礎実習	2	1						★		
	運動器系理学療法学	2	1						★		
専門分野  理学療法治療學	運動器系理学療法学実習	3	1						★		
	中枢神経系理学療法学	2	1				★				
	中枢神経系理学療法学実習	2	1				★				
	呼吸・循環・代謝系理学療法	3	1					1	★		
	呼吸・循環・代謝系理学療法実習	3	1					★			
	発達系理学療法学	3	1						★		
	物理療法学	2	1						★		
	物理療法学実習	2	1						★		
	義肢装具学	3	1						★		
	義肢装具学実習	3	1						★		
	生活技術学	3	1					1	★		
	生活技術学実習	3	1						★		
	身体平衡学	3	1				★				
	クリニックリーフニング	3	1				★				
	理学療法情報管理学	3	1				★				
	臨床理学療法演習Ⅰ	3	1				★				
	臨床理学療法演習Ⅱ	3	1				★				
	テーピング、スリングセラピー、インソールスキル	3		1			★				
	産業理学療法	4		1			★				
	スポーツ理学療法学	3		1			★				
	口腔理学療法	4		1			★				
	臨床バイオメカニクス	3		1			★				
	リハビリテーション工学	2		1			★				
	徒手理学療法	3		1			★				
	ワーマンズヘルスケア	4		1			★				
	健康増進理学療法	3		1			★				

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数		専任教員配置					備 考	
				必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教		
専門分野	地理学 地理学 地理学 地理学 地理学	社会福祉概論	2		1			★				
		地域理学療法	3	1				★				
		地域理学療法演習	3	1				★				
		バリアフリー論	3	1				★				
		在宅ケア	3	1				★				
	卒業研究	卒業研究	4	4			★	★	★			
		総合評価学実習Ⅰ	2	2			★				5	
	臨床実習	総合評価学実習Ⅱ	3	4			★				★	
		総合臨床実習Ⅰ	4	6			★				★	
		総合臨床実習Ⅱ	4	6			★				★	

1. 他学科・他学部の単位取得の上限は、30単位とし、基礎分野の科学的思考の基礎・人間と生活科目の領域として扱う。

## (2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備 考	
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計		
科目 80	科目 30	科目 0	科目 110	科目 81 [ +1]	科目 30 [ ]	科目 0 [ ]	科目 111 [ ]	平成18年度から、学部の設置認可の留意事項に対応し 「医療リスクマネジメント」科目を必修科目として新設し た。⑯	

## (3) 未開講科目

番号	授業科目名	单 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

## (4) 廃止科目

番号	授業科目名	单 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

（5） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」
---

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計} \quad (0)}{\text{認可時の計画の授業科目数の計} \quad (110)} = 0$$

〈 保健医療技術学部 作業療法学科 〉

(1) 授業科目表

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置				備 考
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	
科学的思考の基盤・人間と生活	人間共生論	1	2			★				平成18年度から、学部の設置認可の留意事項において、「医療リスクマネジメント」科目を必修科目として新設したため、履修の方法及び卒業の要件を以下のとおり変更した。 <sup>⑩</sup>
	人間共生社会論	1	2	2						
	心理学概論	1	2	2						
	文章作法	1	2	2						
	生命科学（生命倫理）	1	2	2						
	人間の歴史	1	2	2						
	生物学	1	2	2						
	化学（無機・有機）	1	2	2						
	物理学	1	2	2						
	統計学	2	2	2						
基礎分野	保健体育学	1		2		★				「保健医療技術学部作業療法学科を卒業するためには、本学に4年以上在学し、基礎分野科目、専門基礎分野科目、専門分野科目の中から必修を含む127単位以上を修得しなければならない。各分野の履修方法については、別に定める。」
	保健体育実習	1		1						
	医療経済学	1		2						
	人間関係論	1		2						
	人間関係論実習	3		1						
	社会貢献実習	1・2・3・4		2						
	英語Ⅰ	1	1							
	英語Ⅱ	1	1							
	医学英語	2	1							
	海外異文化理解・研究Ⅰ	2・3・4		4						
学部共通選学関係科目	海外セメスター語学研修Ⅰ	2・3・4		4						
	海外異文化理解・研究Ⅱ	2・3・4		4						
	海外セメスター語学研修Ⅱ	2・3・4		4						
	海外語学（英語）研修Ⅰ	2・3・4		2						
	海外語学（英語）研修Ⅱ	2・3・4		2						
	海外語学（該当英語外）研修Ⅰ	2・3・4		2						
	海外語学（該当英語外）研修Ⅱ	2・3・4		2						
	海外語学（中国語）研修Ⅰ	2・3・4		2						
	海外語学（中国語）研修Ⅱ	2・3・4		2						
	情報科学	1	2			★				
情報演習		1	2							
	介護概論	2		4						
人間学部関係科目	障害者心理学	3		2						
	家族社会学	2		2						
	地域精神保健	3		2						
	老年心理学	2		2						
	認知心理学	2		2						
	学習心理学	2		2						
	家族心理学	2		2						
	解剖学Ⅰ	1	2							
専門基礎分野	解剖学Ⅱ	2	2							
	解剖学実習	2	1							
	生理学Ⅰ	1	2							
	生理学Ⅱ	2	1							
	生理学実習	2	1							
	生化学	1	1							
	運動学	1	2							
	人間発達学	2		1						

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置				備 考
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	
専門基礎分野	運動学実習	2	1					1		平成18年度から、学部の認可を受けた専門基礎科目の留意事項に對応し、必修科目として配置した。(⑩)
	病理学	2	1							
	リハビリテーション医学	2	1							
	臨床医学内科	2	2							
	臨床医学整形外科	2	2							
	臨床医学精神科	2	2							
	臨床医学小児科	2	1							
	臨床医学神経内科	2	2							
	老年学(泌尿器)	2	1							
	臨床心理学	2	1	1		★				
専門実践分野	薬理学	2	1							
	保健医療技術概論	1	1							
	リハビリテーション概論	1	1			★				
	医療リスクマネジメント	1	1							
	社会福祉概論	2		1						
	作業療法概論Ⅰ	1	1			1				
	作業療法概論Ⅱ	2	1			★				
	作業療法研究法	3	1			1				
	管理運営学	4	1			★				
	基礎作業学Ⅰ	1	2			★				
専門分野	基礎作業学Ⅱ	1	2			★				
	基礎作業学Ⅲ	2	2			★		1		
	作業分析学	3	1			★				
	身体障害作業療法評価学Ⅰ	1	2			★				
	身体障害作業療法評価学Ⅱ	2	1					★		
	精神障害作業療法評価学	2	1					1		
	発達障害作業療法評価学	2	1					★		
	身体障害作業療法治療学	2	1					★		
	身体障害作業療法治療学演習Ⅰ	3	2			★		★		
	身体障害作業療法治療学演習Ⅱ	3	2			★		★		
専門実践分野	精神障害作業療法治療学	2	1					★		
	精神障害作業療法治療学演習Ⅰ	3	2					★		
	精神障害作業療法治療学演習Ⅱ	3	2					★		
	発達障害作業療法治療学	2	1					★		
	発達障害作業療法治療学演習Ⅰ	3	2			1		★		
	発達障害作業療法治療学演習Ⅱ	3	2					★		
	高次脳機能障害作業療法治療学	3	1					★		
	老年期作業療法治療学	3	1					★		
	義肢装具学	3	2					★		
	日常生活活動学Ⅰ	2	1					★		
専門実践分野	日常生活活動学Ⅱ	2		1				★		
	就労援助技術学	3	1					★		
	人間工学	3		1				★		
	リハビリテーション機器適応学	3	1					★		

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数		専任教員配置					備 考	
				必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教		
専門分野	基礎 地 域 作 業 療 法 學	地域作業療法学	3	3				★				
		地域作業療法学演習	4	1				★				
	研究 研 究	作業療法学演習	4	1			★	★	★			
		卒業研究	4	4			★	★	★			
	臨 床 実 習	施設見学	1	1			★				1	
		一般見学後セミナー（オリエンテーションを含む）	1	1			★				★	
		臨床実習Ⅰ	2	3			★				★	
		臨床実習Ⅰ後セミナー（オリエンテーションを含む）	2	1			★				★	
		臨床実習Ⅱ	3	6			★				★	
		臨床実習Ⅱ後セミナー（オリエンテーションを含む）	3	1			★				★	
		臨床実習Ⅲ	4	16			★				★	
		臨床実習Ⅲ後セミナー（オリエンテーションを含む）	4	1			★				★	

1. 他学科・他学部の単位取得の上限は、30単位とし、基礎分野の科学的思考の基礎・人間と生活科目の領域として扱う。

## (2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備 考	
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計		
科目 69	科目 34	科目 0	科目 103	科目 70 [ +1]	科目 34 [ ]	科目 0 [ ]	科目 104 [ ]	平成18年度から、学部の設置認可の留意事項に対応し、「医療リスクマネジメント」科目を必修科目として新設した。 ⑧	

## (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

## (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計} \quad (0)}{\text{認可時の計画の授業科目数の計} \quad (103)} = 0$$

〈 保健医療技術学部 臨床検査学科 〉

(1) 授業科目表

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置				備 考
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	
基礎分野科目	人間共生論	1	2							平成18年度から、学部の設置認可の留意事項に対応し「医療リスクマネジメント」科目を必修科目として新設したため、履修の方法及び卒業の要件を以下のとおり変更した。 ★  「保健医療技術学部臨床検査学科を卒業するためには、本学に4年以上在学し、基礎分野科目、専門基礎分野科目、専門分野科目の中から必修を含む125単位以上を修得しなければならない。各分野の履修方法については別に定める。」
	人間共生社会論	1	2							
	心理学概論	1	2							
	文章作法	1	2							
	生命科学（生命倫理）	1	2							
	人間の歴史	1	2							
	数学	1	1							
	統計学	2	1							
	物理学	1	2							
	化学（無機・有機）	1	2							
	化学実習（無機・有機）	1	1							
	生物学	1	1							
	分子生物学	1	1							
	医療心理学	3	1				1			平成19年3月 専門別受験による受験者の変更⑩ 担当 碇水 幸 平成19年2月 教職監修 判定 可
	医療経済学	1	2							
	人間関係論	1	2							
	人間関係論実習	3	1							
	保健体育学	1	2							
	社会貢献実習	1・2・3・ 4	2							

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数		専任教員配置					備 考
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	
外国語科目	英語Ⅰ	1	2	2						平成19年3月 番号教員配置によ 及び者の変更 ⑩ 担当 鶴水 章 平成19年2月 外國語会話 判定 可
	英語Ⅱ	1								
	医学英語演習Ⅰ	2	2			★	★	★		
	医学英語演習Ⅱ	3		1		★	★	★		
	海外異文化理解・研究Ⅰ	2・3・4		4						
	海外セメスター語学研修Ⅰ	2・3・4		4						
	海外異文化理解・研究Ⅱ	2・3・4		4						
	海外セメスター語学研修Ⅱ	2・3・4		4						
	海外語学(英語)研修Ⅰ	2・3・4		2						
	海外語学(英語)研修Ⅱ	2・3・4		2						
学部共通選修科目	海外語学(該当英語外)研修Ⅰ	2・3・4		2						平成19年3月 番号教員配置によ 及び者の変更 ⑩ 担当 鶴水 章 平成19年2月 外國語会話 判定 可
	海外語学(該当英語外)研修Ⅱ	2・3・4		2						
	海外語学(中国語)研修Ⅰ	2・3・4		2						
	海外語学(中国語)研修Ⅱ	2・3・4		2						

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置				備 考	
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教		
専門基礎分野	人体の構造と機能	解剖学	1	2			★			★	平成19年3月 審査教授変更によ り担当者の変更⑩ 担当 碓水 韶 平成19年2月 教員調査 判定 可
		解剖学実習	1	1						★	
		生理学	1	2			1			★	
		生化学	1	2				★		★	
		生化学実習	2	1							
	基礎医学	病理学	2	2			1				平成18年度か ら 学部の構造改 可の留意事項に 対応し、必修目 とし新設した⑪
		微生物学	2	1			1				
		血液学	2	1			1				
		免疫学	2	1			1				
	保健医療福祉系必修科目	公衆衛生学	2	2			★			★	平成18年度か ら 学部の構造改 可の留意事項に 対応し、必修目 とし新設した⑪
		公衆衛生学実習	3	1							
		医学概論	1	1							
		医療リスクマネジメント	1	1							
		保健医療福祉総論	4	1							
専門分野	情報学	医用工学概論	2	2							平成18年度か ら 学部の構造改 可の留意事項に 対応し、必修目 とし新設した⑪
		情報科学	1	1							
		情報科学実習	1	2							
	臨床医学	臨床医学総論	2	2			★				平成18年度か ら 学部の構造改 可の留意事項に 対応し、必修目 とし新設した⑪
		臨床病理学	3	2			★				
		病態解析学演習	4	2			★				
		病理検査学	2	2			★				
	形態検査学	病理検査学実習Ⅰ	2	1							1 ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★
		病理検査学実習Ⅱ	3	1							
		細胞検査学	3	1							
		血液検査学	2	1							
		血液検査学実習Ⅰ	2	1			1				
	生物化学分析検査学	血液検査学実習Ⅱ	3	1			★				1 ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★
		染色体検査学	2	1			★				
		医動物学（含む実習）	2	2			★				
		臨床化学検査学Ⅰ	2	2			★				
		臨床化学検査学Ⅱ	4	1			★				

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備 考
				必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
病因・生体防御検査学	微生物検査学	2	2				★					平成19年3月 福岡府教認認可による 改定者の変更(⑩) 担当 碓水 章 平成19年2月 教職監督 判定 可
	微生物検査学実習Ⅰ	2	1				★					
	微生物検査学実習Ⅱ	3	2				★					
	免疫検査学	2	2				★					
	免疫検査学実習	3	1				★					
	輸血移植検査学	2	1				★					
生理機能検査学	輸血移植検査学実習	3	1				★					平成19年3月 福岡府教認認可による 改定者の変更(⑩) 担当 碓水 章 平成19年2月 教職監督 判定 可
	生理検査学	2	4				★					
	生理検査学実習Ⅰ	2	1									
	生理検査学実習Ⅱ	3	2									
	画像検査学	2	1									
	画像検査学実習	3	1									
専門科目	検査総合管理学	検査管理総論	3	1				★				平成19年3月 福岡府教認認可による 改定者の変更(⑩) 担当 碓水 章 平成19年2月 教職監督 判定 可
	精度管理論	2	1				★					
	医療情報管理学	4	1				★					
	臨床検査総合演習	4	3				★					
	医療情報処理演習Ⅰ	2	1				★					
	医療情報処理演習Ⅱ	4	1				★					
	検査機器総論(含む実習)	1	2				★					
	救急総論	4	1				★					
	関係法規	3		1								
	健康食品総論	4	1				★					
	栄養化学	4	1				★					
	薬理学	4	1									
卒業研究	遺伝学	4	1									平成19年3月 福岡府教認認可による 改定者の変更(⑩) 担当 碓水 章 平成19年2月 教職監督 判定 可
	実験動物学	4	1									
臨地実習	卒業研究	4	10				★	★	★			平成19年3月 福岡府教認認可による 改定者の変更(⑩) 担当 碓水 章 平成19年2月 教職監督 判定 可
	臨地実習	3	10				★					

1. 他学科・他学部の単位取得の上限は、30単位とし、基礎分野の科学的思考の基礎・人間の生活科目の領域として扱う。

## (2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備 考			
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計				
科目 73	科目 25	科目 0	科目 98 [ +1]	科目 74 [ ]	科目 25 [ ]	科目 0 [ ]	科目 99 [ ]	平成18年度から、学部の認可の留意事項に対応し、「医療リスクマネジメント」科目を必修科目として新設した。 ⑩			

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} \times 100 = 0\%$$

（98）